

# 戦国武将と茶の湯

桑田忠親<sup>[著]</sup> 小和田哲男<sup>[監修]</sup>

桑田忠親<sup>著</sup>  
小和田哲男<sup>監修</sup>  
戦国武将と茶の湯

## 外交の手段でもあった茶の湯

織田信長、豊臣秀吉、徳川家康、明智光秀、伊達政宗、福島正則、加藤清正、高山右近、黒田如水、石田三成ら26人の戦国武将の愛用した名物茶器を図版70点を交えて語る――。

(株)宮帯出版社 定価(本体1,800円+税)

茶人にあらずんば  
戦国武将にあらず

「天下人」信長・秀吉・家康・秀忠による「御茶湯 御政道」「数寄屋 御成 寺」の施業により、家臣たちは出世のため、あるいは戦乱での疲れた心を鎮めるため、こぞって茶人となり、また名物茶器を所有した。それにまつわるエピソードは辛辣で、武将たちの赤裸々な人間性が浮かび上がる――。

宮帯出版社

# 戦国武将と茶の湯

桑田忠親<sup>[著]</sup> 小和田哲男<sup>[監修]</sup>

桑田忠親<sup>著</sup>  
小和田哲男<sup>監修</sup>  
戦国武将と茶の湯

## 外交の手段でもあった茶の湯

織田信長、豊臣秀吉、徳川家康、明智光秀、伊達政宗、福島正則、加藤清正、高山右近、黒田如水、石田三成ら26人の戦国武将の愛用した名物茶器を図版70点を交えて語る――。

(株)宮帯出版社 定価(本体1,800円+税)

茶人にあらずんば  
戦国武将にあらず

「天下人」信長・秀吉・家康・秀忠による「御茶湯 御政道」「数寄屋 御成 寺」の施業により、家臣たちは出世のため、あるいは戦乱での疲れた心を鎮めるため、こぞって茶人となり、また名物茶器を所有した。それにまつわるエピソードは辛辣で、武将たちの赤裸々な人間性が浮かび上がる――。

宮帯出版社

# 戦国武将と茶の湯

桑田忠親<sup>[著]</sup> 小和田哲男<sup>[監修]</sup>

桑田忠親<sup>著</sup>  
小和田哲男<sup>監修</sup>  
戦国武将と茶の湯

## 外交の手段でもあった茶の湯

織田信長、豊臣秀吉、徳川家康、明智光秀、伊達政宗、福島正則、加藤清正、高山右近、黒田如水、石田三成ら26人の戦国武将の愛用した名物茶器を図版70点を交えて語る――。

(株)宮帯出版社 定価(本体1,800円+税)

茶人にあらずんば  
戦国武将にあらず

「天下人」信長・秀吉・家康・秀忠による「御茶湯 御政道」「数寄屋 御成 寺」の施業により、家臣たちは出世のため、あるいは戦乱での疲れた心を鎮めるため、こぞって茶人となり、また名物茶器を所有した。それにまつわるエピソードは辛辣で、武将たちの赤裸々な人間性が浮かび上がる――。

宮帯出版社

# 戦国武将と茶の湯

桑田忠親<sup>[著]</sup> 小和田哲男<sup>[監修]</sup>

桑田忠親<sup>著</sup>  
小和田哲男<sup>監修</sup>  
戦国武将と茶の湯

## 外交の手段でもあった茶の湯

織田信長、豊臣秀吉、徳川家康、明智光秀、伊達政宗、福島正則、加藤清正、高山右近、黒田如水、石田三成ら26人の戦国武将の愛用した名物茶器を図版70点を交えて語る――。

(株)宮帯出版社 定価(本体1,800円+税)

茶人にあらずんば  
戦国武将にあらず

「天下人」信長・秀吉・家康・秀忠による「御茶湯 御政道」「数寄屋 御成 寺」の施業により、家臣たちは出世のため、あるいは戦乱での疲れた心を鎮めるため、こぞって茶人となり、また名物茶器を所有した。それにまつわるエピソードは辛辣で、武将たちの赤裸々な人間性が浮かび上がる――。

宮帯出版社